



Olson Instruments, Inc.

KEYTEC

衝撃弾性波スキャナー

シース管グラウト充填探査器

IES

金属製シース管内のグラウト充填状態を瞬時に可視化！

回転式センサーとそれに連動したインパクターを使うことにより、約 25mm 間隔で壁厚を測定することができます。

ASTM C1383-4 に準拠

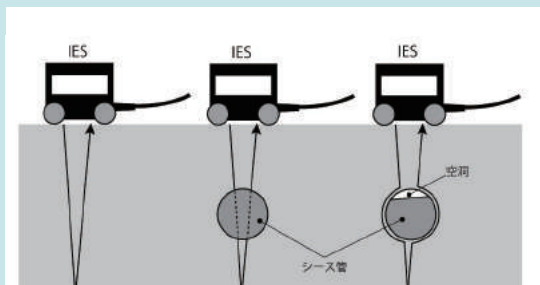
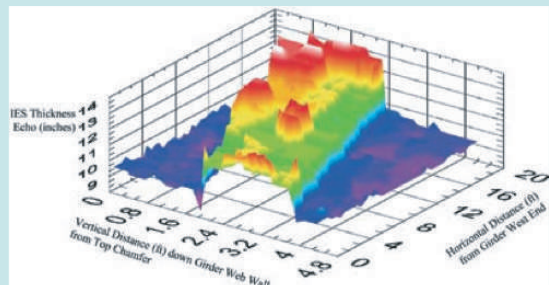
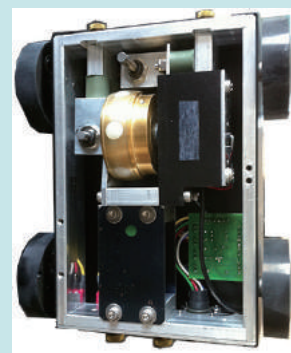
コンクリート厚さから内部空洞探査まで

シース管グラウト充填状況・コンクリート躯体厚・内部空隙・水平クラック・ジャンカ・剥離の位置を現場で3D表示



特徴

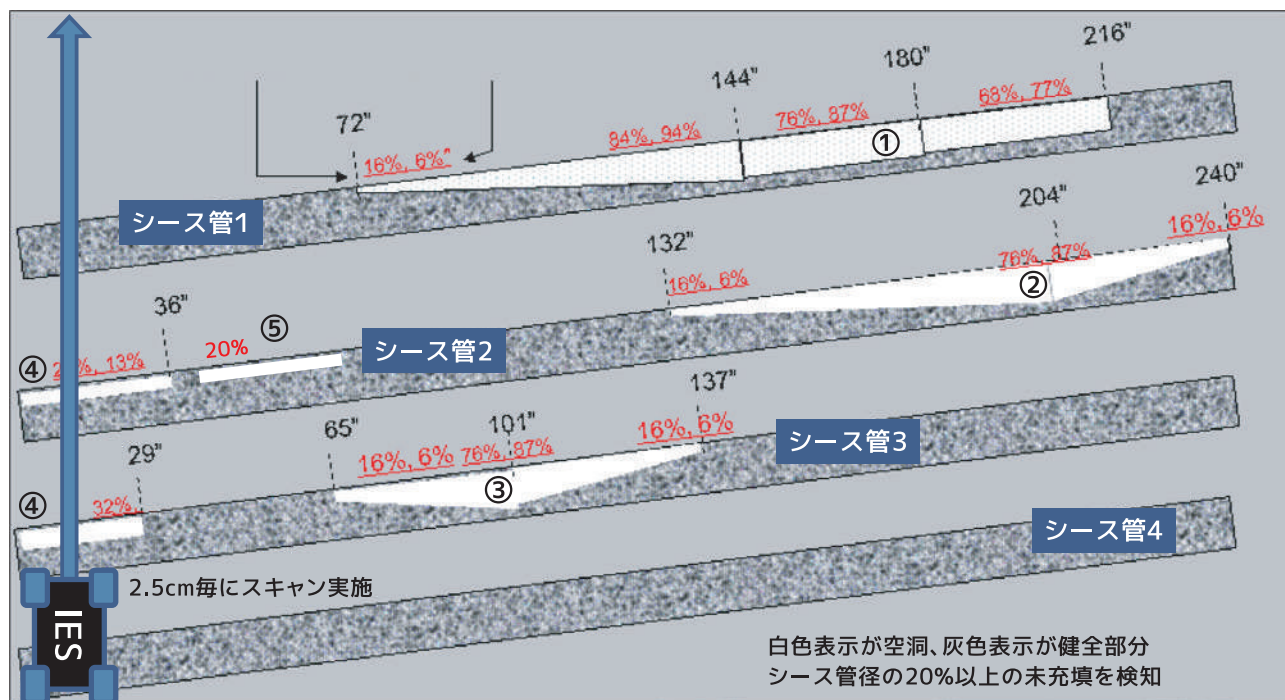
- インパクターと回転式センサーをスキャナーに搭載 ※右写真
- 一体型スキャナーにより、高密度（約 25mm 間隔）測定を短時間で実施
- 厚さ測定精度は 2% と高精度 ※キャリブレーション実施時



金属製シース管内のグラウト充填状態を検知

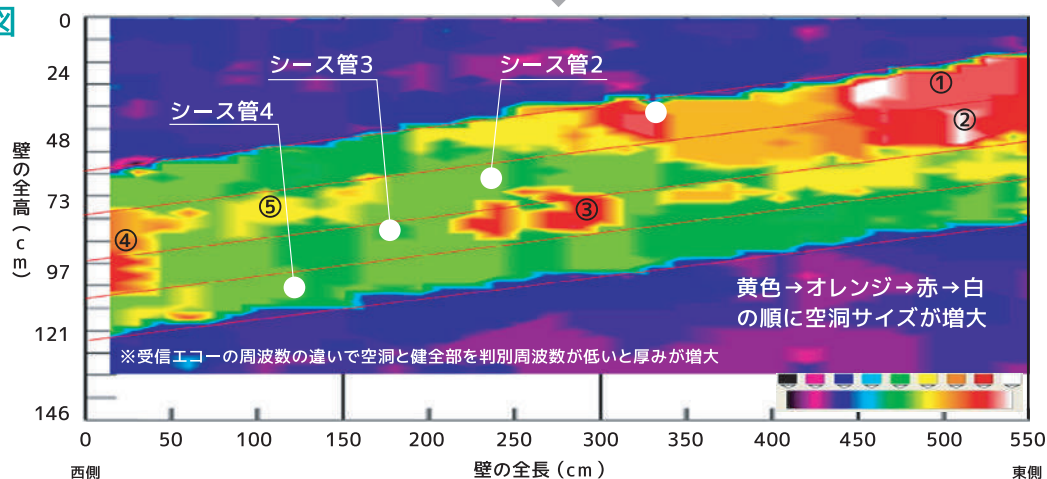
インパクターから弾性波を発信

壁面・空洞等で反射した弾性波周波数を厚みに変換



探査結果

空洞分布図



構成部品

IES本体
Freedom DATA PC
IE パルス発振モジュール
入力モジュール
IESケーブル
重り(3.2kg)
PC用電源コード
PC用リチウムイオン電池 (8~10時間)
取扱説明書

製品仕様

受信間隔	25mmに1回
測定可能厚さ (Light)	7.5cm~45cm
(Heavy)	45cm~90cm
走査最大速度	60cm/秒
推奨走査速度	30cm/秒

※構造体サイズ：試験体のような構造体の大きさ(縦・横)が厚さの約6倍よりも小さなものでは、側壁からの反射波の影響を受けるため、基本周波数の判別が困難な場合があります。



KEYTEC

コンクリート鉄筋探査機器のバイオニア

お問合せ

URL www.key-t.co.jp

KEYTEC

検索

東京オフィス TEL 03-5534-8881 FAX 03-5534-8883
関西オフィス TEL 078-200-5217 FAX 078-200-5227

※このカタログに記載の仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。